

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成26年7月24日(2014.7.24)

【公表番号】特表2014-501633(P2014-501633A)

【公表日】平成26年1月23日(2014.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2014-004

【出願番号】特願2013-530776(P2013-530776)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

C 0 9 D 11/00 (2014.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【 F I 】

B 4 1 M 5/00 A

C 0 9 D 11/00

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月9日(2014.6.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクジェット印刷方法であって、
排出されるインクが

- 触媒、有利には Pt / C ;
- (ア)イオノマー ;
- 溶媒系、有利に 50 から 80 の間の範囲の温度で蒸発する能力のある、溶媒系、
を含み、

排出されるインクは、保湿剤を含まず、

排出されるインクは、20 以下の温度であり、そして有利には - 20 から 20 の
範囲にある温度である、インクジェット印刷方法。

【請求項 2】

前記排出されるインクの温度が 15 よりも低く、有利には 10 よりも低いことを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット印刷方法。

【請求項 3】

前記インクは、エチレングリコール、グリセロール、またはプロピレングリコールを含まないことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のインクジェット印刷方法。

【請求項 4】

前記インクは、少なくとも 95 % の溶媒の重量を備えていることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のインクジェット印刷方法。

【請求項 5】

前記方法が燃料電池で触媒層の印刷のために実行されることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載のインクジェット印刷方法。

【請求項 6】

前記溶媒系は、水ノエタノール混合物、有利には50/50又は25/75重量比率であることを特徴とする請求項5のインクジェット印刷方法。

【請求項7】

前記方法が気候チャンバにおいて、有利には制御された温度及び湿度で、実行されることを特徴とする請求項1から6のいずれか一項に記載のインクジェット印刷方法。